



会長 菅原 慶一
幹事 小野寺 伸浩
会報 高田 次雄 村上 武彦
 森田 峯男
例会場 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327
例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
事務所 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327

第2690回例会 2019. 4. 25 No.39

本日の出席率

・本日の出席率 100%

ニコニコボックス

- ・菅原慶一会長 花見移動例会、地区大会と皆さんご苦勞様でした。杉田広仁会員のスピーチに期待。
- ・杉田広仁会員 本日、私のスピーチです。よろしくお祈りします。
- ・布施孝之会員 杉田広仁会員のスピーチを楽しみに。
- ・村上武彦会員 本日のスピーチ、杉田広仁会員に期待いたします。
- ・飯塚仁哉会員 杉田広仁会員は、説教で声をきたえ朗々とした音声のスピーチ、楽しみにしています。
- ・佐藤幸一会員 佐藤早智子会員には、地区大会ゴルフ大会女子の部で優勝されました。おめでとうございます。
- ・江川元徳会員 「平成」最後の例会、皆様随分お世話になりました。「令和」でよろしくお祈りします。
- ・八谷郁夫会員 杉田広仁会員のスピーチ楽しみです。
- ・佐藤敬喜会員 皆様にとって楽しい連休になりますように。
- ・菅野幸一郎会員 杉田長老のスピーチ、大いにご期待致します。来年からの移動例会は、もっとたくさんの方に出席できるように工夫して下さい。
- ・高田次雄会員 平成も余すところ今日を含め6日、戦争のない平成に感謝しております。新元号「令和」を迎え戦争のない平和な令和でありますように願っております。杉田広仁会員、平成最後のメモリアルスピーチ、楽しみにしております。
- ・佐藤静市会員 杉田広仁会員のユニークなスピーチ楽しみに聞かせていただきます。小生、思いがけない怪我をしまして、やっと回復しました。徐々に例会出席する様に努力しますので宜しく。

- ・布施孝尚会員 杉田広仁会員の平成最後のスピーチに期待して。
- ・小野寺伸浩幹事以下 本日のスピーチに期待して。
 佐々木崇会員 千葉吉男会員 山田直志会員
 猪股育夫会員 佐々木源悦会員 岩淵正彦会員
 熊谷敏明会員 高橋利光会員 山田正会員
 富士原裕子会員 及川昭宏会員 太田陽平会員
 佐藤早智子会員 及川富男会員 千葉正宏会員
 加藤亮会員 後藤和人会員
 以上、ありがとうございました。

会長要件 菅原慶一会長

平成最後の例会となりました。平成の30年と数か月、会員の皆さんにはどういった30年でしたでしょうか。こんどの長い連休のうちに平成から令和へと元号が変わります。来週の例会は振替休日ということで休会になりますので宜しくお祈りします。

さて、先週は移動例会に地区大会と、たいへん忙しい一週間でした。花見移動例会では準備等々をしていただいた加藤亮親睦活動委員長はじめ委員会のみなさん、たいへんご苦勞様でした。そして参加していただいた会員のみならず、誠にありがとうございました。参加した余目RCの皆さんにも、たいへん喜んでいただいたと思います。絆がいつそう深まったという感じでした。

日曜日の地区大会、ご参加いただいた皆さん、そしてバスでの引率をしていただいた山田正副会長、たいへんご苦勞様でした。桜満開の盛岡ではRI会長代理田中正規様をお迎えし、前日の会長・幹事会に続き、夜には会長代理歓迎晩餐会が、そして翌日には多くの会員による本会議、懇親会が行われました。懇親会では人の数が多すぎて会場が狭くも感じられました。例年のことではありますが、会員の親睦を図りながらのいい思い出が残せたと思います。

少しずつ次年度に向けての動きが聞こえてくるようになりました。5月には地区研修・協議会も行われます。昨年の今頃が思い出されます。

幹事報告 小野寺伸浩幹事

- ・西宮RCより
南三陸町訪問に際し、当クラブ会員が駆け付けたことに対するお礼状が届く
- ・地域密着型特別養護老人ホームゆりの郷より
「ゆりの郷さくらまつり」に際して慰問活動したことに対するお礼状が届く

各委員会報告

- ・親睦活動委員会 (加藤亮委員長)
4月18日(休)、余目RCとのお花見合同例会を行いました。余目RC4名、佐沼RC20名計24名の参加で両クラブの交流をいたしました。お忙しい中ご参加いただきありがとうございました。親睦を深めることが出来たのではないかと考えております。
- ・国際奉仕委員会 (千葉正宏委員長)
例会終了後、この会場で世界大会に参加する方々と打ち合わせ会を持ちます。該当者はお集まり下さい。

◎地区大会表彰者

- ・出席率優秀個人賞 (40年100%)
村上武彦会員
- ・慶寿・長寿会員賞 (傘寿・80歳)
八谷郁夫会員 飯塚仁哉会員 佐々木崇会員



地区大会で表彰された会員



地区大会参加者の皆さん

今週のスピーチ

「仁王像(金剛力士像)のお話」

杉田広仁会員

仁王さん、金剛力士像は「天」の部類に入ります。インドのバラモン教やヒンドゥー教などのインド古来の神々が仏教に取り入れられたのが「天」で、「如来」「菩薩」が人々を悟りへと導き助ける役目をするのに対し、「天」は、仏教の守護神の役割を果たし、現世利便的な信仰を集めている。天部の姿は、多種多様で、共通の特徴は少ないが、大きく分けると「武装天像」とあてやかな「女性天像」に分けられる。武装した武装天は、仏敵を退散させるため忿怒の形相をし、甲冑に身を固め、手には剣や弓、斧などの武器を持ち、災いや悪鬼を追い払う姿であり、また、沓を履いているのも特徴であります。これは、戦う時の必需品であったためと言われてます。女性神天は、長い衣や中国風の服を身に付けた柔和な姿です。武装天の代表は、「四天王(東の持国天・南の増長天・西の広目天・北の多聞天(毘沙門天))」、「金剛力士(仁王)」などです。女性神天の代表は、「吉祥天」、「弁財天」、「鬼子母神」などです。

広辞苑(第五版)によりますと、仁王は、伽藍守護の神で、寺門または須弥壇(しゅみだん)の両脇に安置した一對の半裸形の金剛力士。普通、口を開けた阿形(あぎょう)と、口を閉じた吽形(うんぎょう)に作られ、一方を密迹(みっしやく)金剛。他方を那羅延(ならえん)金剛と分ける説がある。ともに勇猛、威嚇の相をとる。仁王尊、とあります。

金剛と言った場合、だいたい対です。阿形と吽形の金剛力士がごいます。金剛力士ひとつの独尊の形にした金剛力士像もごいます。(東大寺法華堂の仁王)

- ・仁王立ち—仁王の像のようにいかめしく突っ立つこと。
- ・仁王門—仁王の像を左右に安置した寺社の門
- ・仁王力—仁王のような大力。金剛力
- ・執金剛神—手に金剛杵を執って仏法を守護する神。甲冑をつけ勇猛の相をなす。半裸の力士形に作られ、寺門の左右に安置されるものは、普通、仁王(二王)と呼ばれる。金剛神。金剛手。持金剛。金剛力士。密迹金剛。執金剛夜叉。

(広辞苑 第五版)

仁王さん一つの場合、甲冑をつけているのは古い方で平安期の仏像の方が多い。

仁王さんというと「阿吽」「阿吽の呼吸」という言葉がすぐ出てくると思います。阿吽は、ものの始めと終わりを表わします。サンسكريットでもアルファベットでアが最初ウンが後、悉曇(しつだん)五十字門、日本語のあいうえおも最初と最後の字音です。人間も生まれてくる時「オギャー」と声を発し、死ぬ時には「ウーン」と息を吸うと言われております。密教はこの「阿吽」を非常に大切にしています。密教では、阿字は万有一切の根源を象徴し、吽字は万有一切の帰着を象徴しています。また、理と智、菩提心と涅槃などを意味します。

— 以下、紙面の都合上割愛させていただきます。